

生成AIの活用を通じて、旅行者の利便性向上・周遊促進、観光産業の生産性向上、観光地経営の高度化を図るべく、改善できる課題の特定・課題解決に向けた検証・改善効果の評価を行い、観光DXにおける生成AIの適切かつ効果的な活用に関する調査に取り組む。

事業イメージ

旅行者の利便性向上・周遊促進

○訪日外国人旅行者に対して、地域にある独自の魅力あふれる情報の多言語化。旅行者個人の属性や嗜好、位置情報等を踏まえ、観光スポットやグルメ、周遊ルート、旅行プラン等を提案する等、その時・その場所・その人に応じた情報のレコメンド。



多言語での情報発信

観光産業の生産性向上

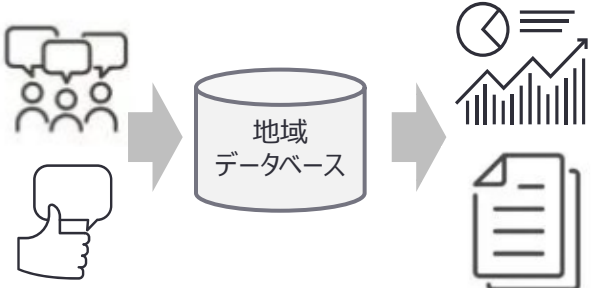
○宿泊施設において、PMS等に蓄積された顧客情報やニーズ等を活用した接客サービスの向上。訪日外国人旅行者からの多言語での問い合わせ対応や口コミ投稿等の対応における省人力化等。



PMS等から得られるデータの活用

観光地経営の高度化

○旅行者向けアンケートや口コミ等の大量のデータに対して、結果の要約や分析等を通じた、対応すべき課題の抽出や観光施策への活用等。

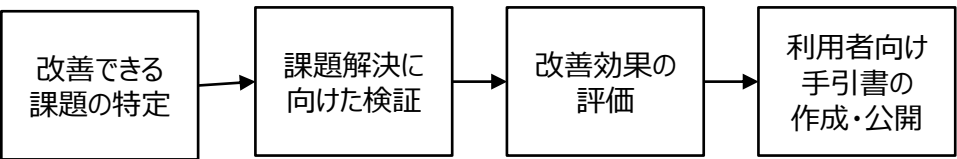


生成AIを活用したデータ分析

調査対象

○観光地域づくり法人（DMO）、観光協会、地方公共団体、宿泊施設等にて調査を実施

調査の流れ



改善できる課題の特定 → 課題解決に向けた検証 → 改善効果の評価 → 利用者向け手引書の作成・公開